

古典ノート記入例

これも今は昔、比叡の山に見ありけり。

これも今となつては昔のことだが、比叡山延暦寺に見がいた。

(一行空ける)

僧たち、よひのつれづれに、……

僧たちは、宵の退屈さに、……

(一行空ける)

(以下同様)

※大学ノートを、通常の向きから90度回転し、横向き・縦書きで使します。

この図のように、ページの下から5cm程度のところに線を引き、二段に区切ってください。

上段は右のように、本文を写し、その隣の行に訳を書いてください。

下段は下のように、古語の意味を調べて書いてください。

・つれづれ

(意味を調べて記入する)

調べる語句

・つれづれ

・いざ

・さぶらふ

・いらふ

・わびし

↑
5cm程度
↓

